



Thunderbird

【新規・追加 設定編】

上田ケーブルビジョン

はじめに

メール設定前に【設定項目表】を準備し
【メールアドレス】と【パスワード】をご確認ください

※ 設定項目表は最新の物をご用意ください

設定項目表

様のご契約内容は以下の通りです

■ご契約者情報			
お客様氏名		電話番号	
お客様住所			
お客様番号			
■メール設定情報			
メールアドレス (アカウント)	*****@ueda.ne.jp		
パスワード			
POP3サーバ		SMTPサーバ	
メール安心バック		その他オプション	

設定はSTEP8 まであります

Mozilla Thunderbirdを起動



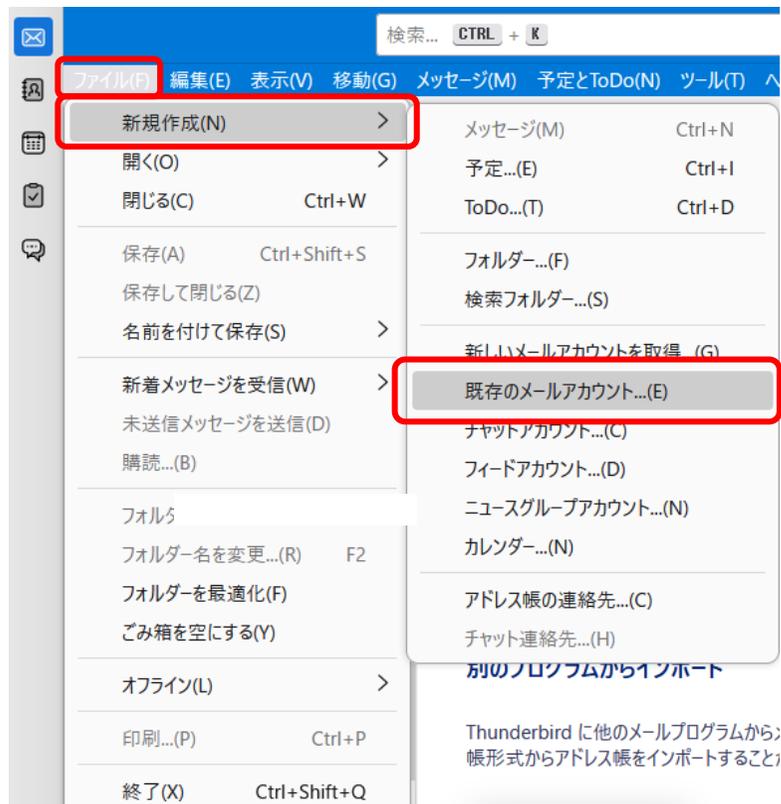
※作業はパソコンをインターネットに接続した状態で行ってください

マニュアル作成時の確認環境
Mozilla Thunderbird 115.5.0(64 ビット)

既存メールアカウントの設定画面を開く

画面右上の [ファイル(F)] をクリックし、
[新規作成(N)] - [既存のメールアカウント(E)] を開きます

※ Thunderbirdの初回起動時は自動的に設定画面が開きます。STEP3へお進みください



メールアドレスなどを入力し 【手動設定】をクリック

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。
Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を検索します。

あなたのお名前

John Doe

メールアドレス

john.doe@example.com

新しいメールアドレスを取得

パスワード

パスワードを記憶する

キャンセル

続ける

項目

入力内容

あなたのお名前

メール送信先の相手に
表示される差出人名

メールアドレス

メールアドレスを入力

パスワード

パスワードを入力

パスワードを記憶する

チェックあり

パスワード

●●●●●●

パスワードを記憶する

手動設定

キャンセル

続ける

入力後、手動設定が
表示されるのでクリック

手動設定の内容を入力

手動設定

受信サーバー

プロトコル: POP3

ホスト名: mbox.ueda.ne.jp

ポート番号: 995

接続の保護: SSL/TLS

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: [redacted] ueda.ne.jp

送信サーバー

ホスト名: mbox.ueda.ne.jp

ポート番号: 465

接続の保護: SSL/TLS

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: [redacted] ueda.ne.jp

[詳細設定](#)

	項目	入力内容
受信サーバー	プロトコル	『POP3』 または 『IMAP』
	サーバー	『 mbox.ueda.ne.jp 』
	ポート番号	POP3 の場合 『 995 』 IMAP の場合 『 993 』
	接続の保護	『 SSL/TLS 』
	認証方式	通常のパスワード認証
	ユーザー名	『 メールアドレス 』
	送信サーバー	プロトコル
サーバー		『 mbox.ueda.ne.jp 』
ポート番号		『 465 』
接続の保護		『 SSL/TLS 』
認証方式		通常のパスワード認証
ユーザー名		『 メールアドレス 』

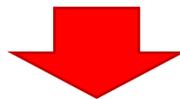
再テストとセットアップの完了

STEP4で手動設定の各項目を
入力した後にクリックする

詳細設定

再テスト キャンセル 完了

空欄のフィールドは Thunderbird が自動検出を試みます。



詳細設定

再テスト キャンセル 完了

空欄のフィールドは Thunderbird が自動検出を試みます。

再テスト後クリックできるようになる

注意

「セキュリティ例外の追加」が表示されたとき

① 下記の値であることを確認する

POP3で設定した場合
mbox.ueda.ne.jp:995
IMAPで設定した場合
mbox.ueda.ne.jp:993

② チェックがついていることを確認

セキュリティ例外の追加

 Thunderbird が例外的に信頼する証明書としてこのサイトの証明書を登録しようとしています。
本物の銀行、通信販売、その他の公開サイトがこの操作を求めることはありません。

URL:

このサイトでは不正な証明書が使用されており、サイトの識別情報を確認できません。

不明な証明書です
安全な署名を使っている信頼できる認証局が発行されたものとして検証されていないため、このサイトの証明書は信頼されません。

次回以降にもこの例外を有効にする(P)

アカウント作成の完了

✓ アカウントの作成が完了しました

このアカウントを Thunderbird で使用できるようになりました。
関連するサービスへ接続したりアカウント設定の詳細を変更することにより、さらに使いやすくなります。

 POP3

 アカウント設定  エンドツーエンド暗号化  署名を追加

↓ [スペルチェック辞書をダウンロード](#)

リンクしたサービスへの接続

別のサービスをセットアップして Thunderbird を最大限に活用しましょう。

 CardDAV アドレス帳に接続  LDAP アドレス帳に接続

 リモートカレンダーに接続

完了



次の手順について知りたいときは？

[はじめにお読みください](#) - [サポートフォーラム](#) - [プライバシーポリシー](#)

テストメールを送信

画面左上の [+メッセージ 作成] をクリック



自分のアドレス宛にテストメールを送信する

A screenshot of the Thunderbird 'Compose' window titled '作成: (件名なし) - Thunderbird'. The window has a menu bar with 'ファイル(F)', '編集(E)', '表示(V)', '挿入(I)', '書式(O)', 'オプション(P)', 'ツール(T)', and 'ヘルプ(H)'. The toolbar contains '送信' (Send), '暗号化' (Encrypt), 'スペル' (Spelling), '保存' (Save), and 'アドレス' (Address). The '宛先' (To) field is empty. The '差出人' (From) dropdown menu is set to a specific email account. A red border highlights the '送信' button and the '宛先' field. Two blue callout boxes provide instructions: one points to the '宛先' field with the text '今回設定したメールアドレスを「宛先」欄に入力する' (Enter the email address you set this time in the 'To' field), and the other points to the '差出人' dropdown with the text '「差出人」は今回設定したメールアカウントを選ぶ' (Select the email account you set this time for the 'From' field).

② 送信

①

今回設定したメールアドレスを「宛先」欄に入力する

「差出人」は今回設定したメールアカウントを選ぶ

注意

「メッセージの送信エラー」が表示されたとき

[OK] をクリックし、セキュリティ例外の追加設定を行います



※ セキュリティ例外の追加画面が表示されない場合は各種設定を確認してください

注意

「セキュリティ例外の追加」が表示されたとき

① 下記の値であることを確認する

mbox.ueda.ne.jp:465

② チェックがついていることを確認

セキュリティ例外の追加

 Thunderbird が例外的に信頼する証明書としてこのサイトの証明書を登録しようとしています。
本物の銀行、通信販売、その他の公開サイトがこの操作を求めることはありません。

URL:

このサイトでは不正な証明書が使用されており、サイトの識別情報を確認できません。

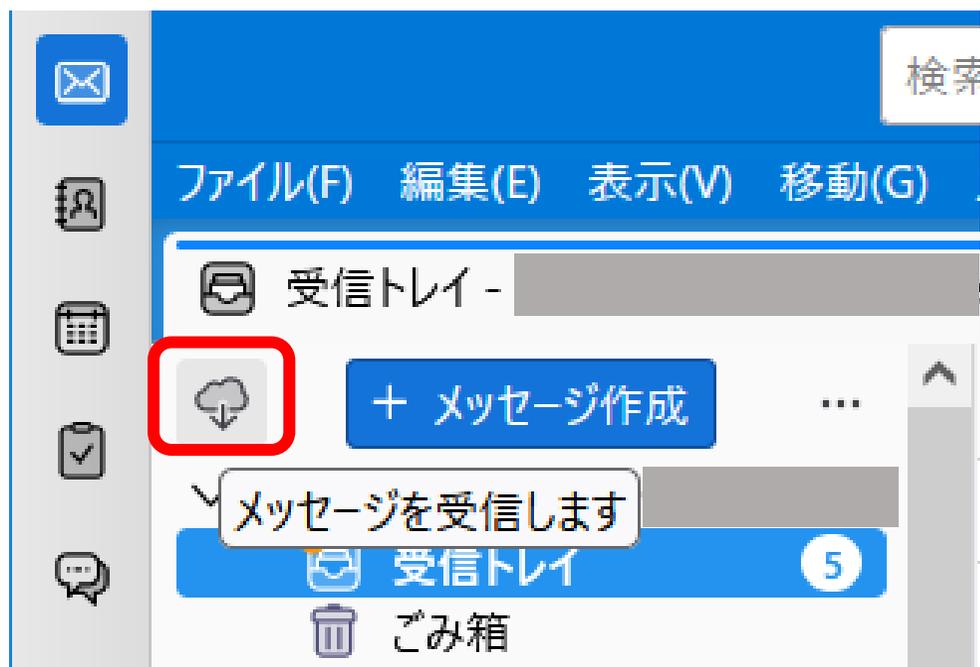
不明な証明書です
安全な署名を使っている信頼できる認証局が発行されたものとして検証されていないため、このサイトの証明書は信頼されません。

次回以降にもこの例外を有効にする(P)

③ クリックする

STEP 8 / 8

メール受信(雲と矢印のアイコン)をクリック
送信したテストメールの受信を確認して
設定完了です



以上